

■ 神奈川県における部活動の地域移行に係る方針（仮称） （素案）について

1 趣旨

国が作成した「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）において、各都道府県は、休日の学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた方針等を示すこととされている。

当該方針等の作成に当たり、行政やスポーツ・文化芸術活動等に関わる関係者等から意見を聴取するため、「神奈川県の公立中学校における部活動の地域移行に係る方針検討会」（以下「検討会」という。）を設置した。

検討会での意見聴取を経て、「神奈川県の公立中学校における部活動の地域移行に係る方針（仮称）（素案）」（以下「方針素案」という。）を取りまとめた。

2 検討会について

(1) 設置目的

令和5年度からの改革推進期間に、県内の市町村及び市町村教育委員会が、地域の実情に沿って公立中学校における部活動の地域移行を段階的に進めていけるよう、県としての方針を定めるに当たり、学校関係者やスポーツ・文化芸術活動等に関わる関係者等の意見を聴取する。

(2) 構成員

学識経験者（1名）、中学校部活動関係（2名）、中学校長（1名）、中学校PTA（1名）、職員団体（1名）、市町村行政（教育関係3名、スポーツ関係2名）、スポーツ・文化芸術団体等（7名）の計18名

(3) 会議の開催

第1回	令和5年4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討会の役割について ・ 地域移行に向けた国の取組について ・ 本県の部活動を取り巻く状況について ・ これまでの取組及び令和5年度の取組について ・ 本県の部活動に関する方針について
第2回	令和5年5月	方針素案について
第3回	令和5年6月	方針素案について
第4回	令和5年9月	方針素案について（予定）

3 方針素案の概要

(1) 方針策定の趣旨

国のガイドラインを踏まえ、令和５年度から３年間の改革推進期間に、県内市町村が、その実情に沿って公立中学校における部活動の地域移行を段階的に進めていけるよう、取組の方向性などに関し県として一定の方針を示す。

(2) 対象期間

令和５年度から令和７年度までの改革推進期間を対象とする。その後の国の動向を踏まえ、適宜必要な見直しを行う。

(3) 対象

公立中学校（義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中等部を含む。以下同じ。）の生徒の学校部活動及び地域クラブ活動を主な対象とする。

(4) 構成

ア はじめに（方針策定の経緯・趣旨、方針の性格、方針の対象）

イ 県内の公立中学校における部活動を取り巻く状況

学校数、生徒数、部活動数、部活動に関する生徒のニーズ、部活動指導に係る教員の負担感、スポーツ団体・指導者等の状況、スポーツ・文化施設の設置状況等

ウ 本県における地域移行について

（ア）基本的な考え方

（イ）地域移行を進める体制づくり

（ウ）段階的な地域移行に向けた取組

（エ）大会等の参加の在り方の見直しと参加機会の確保

エ 地域移行に向けて

地域移行に向けた様々な選択肢

オ 地域移行に係る事例集

4 意見募集について

本方針素案について、広く県民から意見を募集するため、令和５年７月１４日（金）から８月１４日（月）まで県民意見募集・市町村照会を実施した。

5 今後の予定

９月 神奈川県公立中学校における部活動の地域移行に係る方針（仮称）（案）を報告

10月 神奈川県公立中学校における部活動の地域移行に係る方針（仮称）の策定